

## 第 30 回日本義肢装具学会研修セミナーの案内

最近、わが国でも筋電義手の公的給付対象の考え方が大きく変わりつつあります。平成 20 から 24 年度までの間、労災保険による片側上肢切断者への筋電電動義手（以下、筋電義手）の研究用支給が行われました。その報告により、一定の条件下で片側前腕切断者にも支給できるようになりました。この流れの中、義手の処方・製作・リハビリテーションに関わる私たちとしましては筋電義手をしっかりと理解し、その知識を幅広く持つことが大切と考えます。そこで下記の内容で本研修セミナーを開催いたしますのでご案内申し上げます。皆さまの多数のご参加をお待ちしております。

今回は 1 日目のセミナー終了後に意見交換会を予定いたします。せっかくの機会ですので講師の先生方と食事をしながら歓談し、また参加者同士の親睦もはかれると期待しております。セミナーに集中して疲れた頭と身体をリラックスさせ、みんなで楽しく語り合える場にしましょう。意見交換会へのご参加もぜひお願いいたします。

テーマ 「筋電義手（筋電電動義手）の現状と今後の展望」

日 時 平成 26 年 3 月 22 日（土）、23 日（日）

会 場 アルファあなぶきホール 【小ホール棟】多目的大会議室「玉藻」

（香川県高松市玉藻町 9-10, JR 高松駅より徒歩 8 分（JR 高松駅より東へ 500m）

### プログラム

#### 3 月 22 日

12:00～ 受付

13:00～13:10 開会あいさつ

13:10～14:10 「筋電義手の機能と制御」

高松義肢製作所 東原孝典先生

14:20～15:20 「筋電義手処方における留意点」

兵庫県立総合リハビリテーションセンター 陳 隆明先生

15:30～16:30 「筋電義手を製作する立場から一ポイント、留意点」

(株) 松本義肢製作所 溝手雅之先生

16:40～17:40 「筋電義手の訓練を行う立場から一ポイント、留意点」

兵庫県立総合リハビリテーションセンター 溝部二十四先生

18:00～ 意見交換会\*

.....

#### 3 月 23 日

8:30～ 受付

9:00～10:00 「筋電義手の現状 —交付と使用の実態—」

中部ろうさい病院 田中宏太佳先生

10:10～11:10 「小児における筋電義手」

兵庫県立総合リハビリテーションセンター 柴田八衣子先生

11:20～11:50 メーカープレゼンテーション

11:50～12:00 閉会あいさつ

・進行の都合などにより、プログラムを一部変更することがございますのでご了承ください。

・陳 隆明先生と田中宏太佳先生の 2 講演につきましては、日本整形外科学会と日本リハビリテーション医学会へ単位取得の研修会として申請中ないし申請予定です。

参加費 : 会員 12,000 円 非会員 15,000 円 学生 6,000 円

\*意見交換会 : 4,000 円 (意見交換会へ参加希望される方のみ)

定員 : 100 名

申込締切 : 平成 26 年 2 月 7 日 (金) (定員になり次第, 締め切らせていただきます)

申込方法 : 必要事項を下記のメールアドレスにお送りください (なお、メールの件名を「**日本義肢装具学会申込**」としていただくようお願いいたします). 申込は PC メールのみとさせていただきます. 10 日以内に申込者の e-mail アドレスに申込受付のご案内をいたします.

- ①氏名 ②所属 ③所属先住所 ④電話番号 ⑤e-mail アドレス (携帯メール不可) ⑥職種  
⑦日本義肢装具学会会員・非会員・学生 (ただし有資格者の大学院生は学生に含まない)

問い合わせ先 :

〒761-8057 香川県高松市田村町 1 1 1 4 番地

かがわ総合リハビリテーションセンター

第 30 回日本義肢装具学会研修セミナー事務局

幹事 : 木下 篤

E-mail : [kagawa-reha@mx82.tiki.ne.jp](mailto:kagawa-reha@mx82.tiki.ne.jp)